



ひとみ いきいき こころ ほかほか げんき もいもい

学校だより

平成25年11月 1日

置戸町立置戸小学校

「後期も努力を続けて」



置戸町立置戸小学校長 滝田 好治

10月16日、「10年に一度の強さ」と言われた台風が接近し、大雪に加え停電となり大変な思いをされた方が多かったと思います。集団下校と臨時休校の処置をとりましたが、連絡が伝わらないご家庭があり、ご迷惑をおかけしました。いろいろな状況を予想して備えていくことの重要性をあらためて考えさせられました。

さて、10月2日より後期がスタートしました。始業式の中で、後期の生活の目当て等について、4・5年生が一人ひとり発表をしました。どの子の発表からも「がんばろう」という意欲が感じられました。1～3年生は前期の終業式の時に発表しています。

私からは、一人ひとりが自分のめあてに向かってがんばってほしいということの他に、学年ごとに子どもたちがんばってほしいこととして、以下のように話をしました。

6年生～後期が小学校最後になります。卒業に向けて、一日一日を大切に過ごしてください。友だちを大切に、低学年があこがれる6年生としての態度を見せてほしいと思います。

5年生～6年生のよいところをたくさん引き継いで、来年、自分たちが置戸小のリーダーになるという心構え、準備をしてほしいです。

4年生～高学年としてますます活躍することを期待しています。学習もより難しくなりますが、努力を積み重ねてがんばってください。

3年生～1, 2年生のお手本です。元気な挨拶を忘れずに、前期以上に自分のことはしっかりやり、そしてお友達と協力してがんばってください。

2年生～前期よりもさらに学習の態度をしっかりと身に付け、人から言われなくても自分で進んで行動ができるようがんばってください。

1年生～学校のきまりや生活にもずいぶん慣れたと思います。周りのことをかんがえ、学級みんなで協力して行動ができるようがんばってください。

後期は3月24日までで、数えて104日間の学校生活になります。

子どもたちのよりよい成長を願い、その伸びゆく力を十分引き出せるよう職員一同努力して参ります。

後期も本校の教育活動に対し、地域・保護者の皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



今年も赤い楓の葉がきれいでした

学芸会当日に向けてのお願い

各学年のそれぞれの種目がよい仕上がりになってきました。6日(水)は総練習、8日(金)は会場設営、9日(土)はPTAの椅子運び13時～(お手伝いお願いします)、10日(日)当日の観覧は、次の上演学年の方が座れる優先席と椅子席です。譲り合ってください。昼食場所は多目的ホール・廊下・2階です。

11月の行事予定



日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
1	金	安全点検日 係児童打合せ 展示作品提出	16	土	
2	土		17	日	
3	日	文化の日	18	月	
4	月	振替休日	19	火	AET授業(1、2年) 陶芸教室(6年) やまびこ号(1、2年)
5	火	特別日課 会場設営 やまびこ号(1、2年)	20	水	AET授業(5、6年) やまびこ号(3、4年) ふくろう文庫
6	水	学芸会総練習 やまびこ号(3、4年)	21	木	
7	木	やまびこ号(5、6年)	22	金	PTA玉入れ大会(置戸小体育館)
8	金	会場設営	23	土	勤労感謝の日 町P連研修会(置戸小)
9	土		24	日	
10	日	学芸会	25	月	
11	月	振替休業日	26	火	
12	火	後片付け	27	水	
13	水	職員会議	28	木	研修日
14	木		29	金	
15	金	委員会活動 学級文庫入替え	30	土	



PTA救急救命研修会実施

10月22日(火)PTA研修会が行われました。25名の参加を得て、置戸消防より講師をお招きし、AEDの使い方を中心に、誤飲の対処についてもその方法を説明していただきました。



学校公開のお知らせ

今年も12月の参観日に学校公開を行います。例年のように地域参観日として実施いたしますので、保護者の方だけでなくいろいろな方に子どもたちの学習する姿を見ていただきたいと思います。

詳しい日程につきましては、下記の通りとなっております。

◎日 時 12月 4日(水) 1, 2, 3年生
13:15-14:00
12月 5日(木) 4, 5, 6年生
13:15-14:00

多くの皆様がご来校されることを心からお待ちしております。

赤い羽根共同募金

今年も子どもからの募金を学級ごとに取り組みました。ためていた貯金箱を学校に持ってきてくれた子もいました。

今年は回収していた牛乳パックの益金の一部を児童会より募金しました。

この募金で集まったお金の多くは町内のお年寄りや障がいのある方、子どもたちなどへの福祉活動の支援に、また、災害が起こった時に被災地の「災害ボランティアセンター」の運営に使われます。



災害時の連絡方法について

先日の大雪、停電は滅多にないことだったのかもしれませんが。長時間にわたる停電は各ご家庭への連絡方法をも閉ざしてしまいました。しかし、いざという時の学校からの連絡を迅速に行うことは必要なことです。そういったことから、保護者の皆様への緊急時の連絡方法を学校では検討しています。詳細が決まりましたらお知らせいたしますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。